

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	りんくる		
○保護者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2 月21 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人一人の児童の発達や個性を大事にしながら 保護者と向き合い 支援の方向性を考え実践している。保護者とは 児童の家庭での様子をいつでも聞けるような体制を整えている。	多様な専門職による支援を行う事で 多角的な視点での支援を提供することが出来る。	個々の成長に合わせて それぞれの特性にあった療育を進めている。子供たちがこれからの人生を自分らしく生きることが出来る力を養うことができるように ひとり一人のつまづきに合わせて個別の支援をしている。また 保護者とのライン交換をし 情報の共有をしている。今後もより深い情報を元に 支援に活かしていく。
2	姉妹事業所との連携が可能で保護者の多様なニーズに十分に対応できる体制が整っている。	それぞれの専門性のある職員の配置もあり 児発管や保育士を含む支援員との連携時間を確保しており 様々な課題や問題点を 積極的に意見を出し合う体制を整えている。	課題や年齢に合わせ児発から放課後デイまでの児童を見守り続けていくことが出来る。
3	毎月の通信をカラフルに見やすくし りんくるでの児童の様子を紹介しながら 今力を入れて取り組んでいることをお知らせしている。	スタッフ全員で目を通している。	毎日の児童の成長ぶりを記録に取り、次の通信の課題に役立っている。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他害の度合いによって受け入れが難しい場合があること。	ワンフロアの事業所であり、他児の安全を確保するのが難しい場合に受け入れが難しい。	必要に応じてスタッフの増員を検討する。
2	医療を必要とする子どもの受け入れができないこと。	看護師等医療行為に対応できる職員がいない。	必要に応じて医療従事者の採用を検討する。
3			